



Pre - pre 5月の生活表

2024年5月
聖マリア幼稚園

保育日 16日



年主題
月主題
月のねがい

さあ、漕ぎだそう 奏でよう
だいじょうぶ

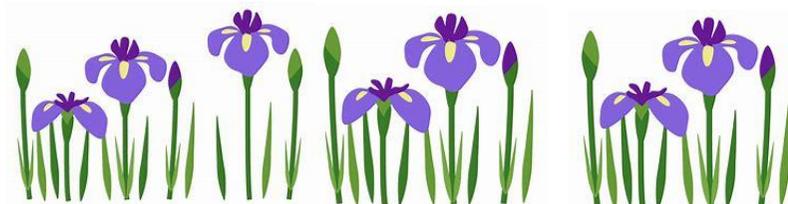
- ・お祈りや聖歌に親しみ、心地よさを感じる
- ・身近な大人に十分に受け止めてもらいながら、自分の周りの事柄に自分から関わろうとする
- ・自然の音や色に気付いて触れていく

新学期がスタートして3週間が過ぎました。昨年度から通って下さっているお友だちも、新しく入会されたお友だちも朝お父さんお母さんとニコニコ笑顔でバイバイ出来る様になり、好きなおもちゃや遊びを見つけて、楽しく、時には真剣な顔つきで集中しながら遊んでいます。

この3週間を通して私たちが、一番驚いたというか感心していることがあります。それは待つということが出来るという事です。①おもちゃを片付ける ②椅子に座る ③絵本を見る ④順番にトイレやオムツ交換に呼んでもらう ⑤手を洗う ⑥みんな揃ったらお茶を飲んで水分補給をする ⑦お名前を読んでもらい出席表にシールを貼る ここまでの間 少し椅子から立つことはあってもちゃんと待っていることの出来る子どもたちです。先生の話を理解し周りを良く見えています。

きっとお家でもお父さんお母さん始めご家族の皆様が子どもたちを十分に受け止めて色々なことを言葉で伝えておられているからではないかと思っています。子どもたちの育ちにとって、とても大切なことです。周りの大人に受け止めてもらい 安心して過ごすことが出来るように私たちもがんばりたいと思います。今月もお天気の良い日にはお外に出て一杯遊びましょう！

宜しくお願い致します



《チャプレンコーナー》

年聖句：わたしは道であり、真理であり、命である。

（ヨハネによる福音書14：6）

月聖句：新しい歌を主に向かって歌え。（詩編96：1）

毎年、新学年が始まる時に、子どもたちを見て、思うことがあります。「大きくなったなー。」子どもたちと会わなかったのは、僅か数週間、いや数日の事です。でもその間に、子どもたちは確実に大きくなっているのです。体もそうですが、顔つきや雰囲気、変わっているのです。随分歳をとり、10年がまるで一日のように感じられる私にとっては、大きな大きな驚きです。

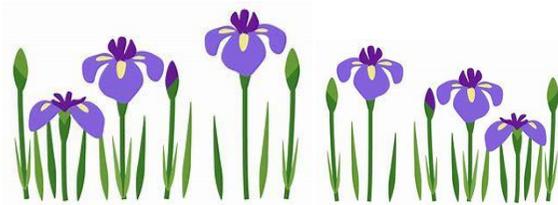
イエス様は、最初の弟子にこう言いました。「沖に漕ぎ出して、漁をなさい。」最初の弟子は、漁師でした。彼はこう答えます。「今まで働いてきたけど、一匹もとれませんでした。やっても無駄ですよ。」けれども、イエス様の言うとおりにしたら、今までになかったほどの大漁になったのです。彼は、自分の傲慢さを恥じ、自分の罪深さを懺悔し、イエス様の弟子になりました。

イエス様が言う通り、新たな道に挑戦したら、必ず大きな成果を挙げる。失敗することはない。そんなことはあるのでしょうか。あります。私たちの身近に、素晴らしい見本があります。

それが、子どもたちの成長です。

子どもたちには、成長しかありません。子どもの成長には、失敗はありません。時にはトラブルもあるでしょう。スムーズに事が進まないこともあるでしょう。けれども子どもたちは、すべてを糧にします。ご飯も笑顔も、汗も涙も、おしゃべりもケンカも、ころんでできたケガも、ほめられたことも怒られたことも、全てが子どもの体と心の栄養になるのです。

一人一人の成長のスピードや、過程が違うのは当たり前です。優劣なんてありません。すべての子どもが、自分なりの成長をしているのです。イエス様がそばに居てくださいます。素敵な子どもに成長します。



〈生活指導〉

◎春の自然に親しませましょう。

- ゆったりと親子で手を取り合ってお散歩をしてみましょう。
- 草花・小鳥/虫などを一緒に見つけ、神様が創造された命の息吹を感じ、小さなものにも命のあることを知らせましょう。
- 小さな生き物 色・形・手触り等、大人と共に行動をすることで、初めて子どもたちが体得します。感じます。言葉が出ます。心が育ちます。

◎健康に気を付けましょう。

- 季節の移り変わりと共に、新しい環境に慣れるのに緊張している子どもたちにとって、疲れの出やすい時期です。十分な休息を取らせましょう。
- ゴールデンウィーク明けが一つの山です。園での生活や日々の習慣が崩れて、逆戻りしかねません。心身共に気遣い元気に過ごしましょう。
- 汗をかく季節になりはじめます。衛生面（爪切り・耳あか・手洗い・うがいシャンプー）に気を配りましょう。

